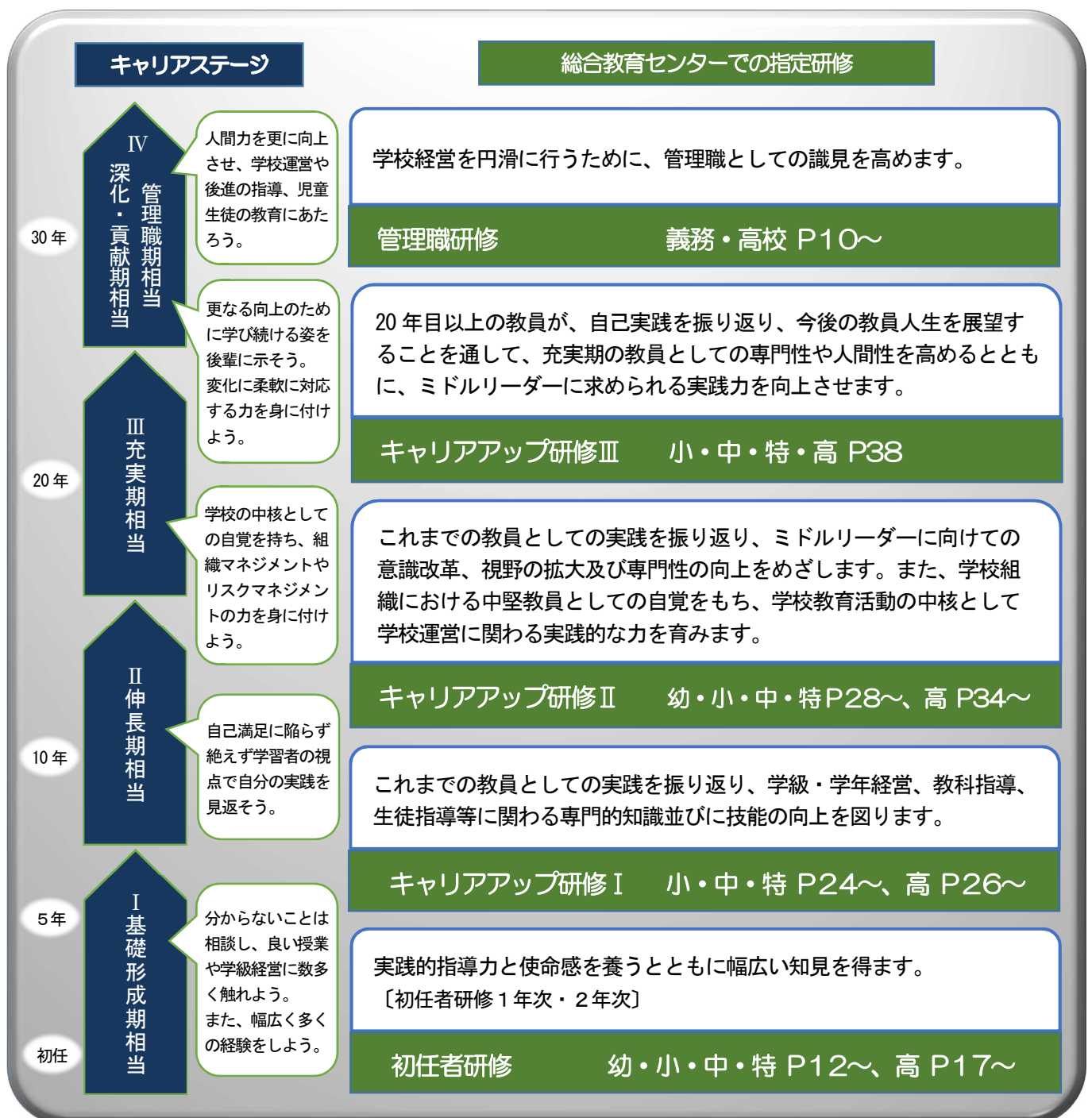


# I 指定研修

私達は、教職生活を通じ、継続的に資質の向上を図る必要があります。また、キャリアステージに応じた担うべき役割を意識し、チームとして連携・協働し、組織的に対応できるようにすることも大切です。

教員育成指標は、教職全体を俯瞰し、各キャリアステージで目安となる資質能力を示したものであり、それに基づいて、指定研修は設定されています。自分の現状を把握し、必要な知識・技能を身に付けるため「学び続ける教員」を支援します。



I 指定研修

# 1 校長・教頭研修

- 校長・副校長・教頭を対象とした悉皆の研修です。
- 学校経営を円滑に行うために、管理職としての識見を高めるとともに、各校の教育理念に基づいた学校組織マネジメントに資する研修を行います。各学校が直面する様々な教育課題を解決するために、それらに対応した講義・演習を通して、その具体的な解決手法を考えます。

## 1 研修講座の日程等

### 【義務校長・副校長・教頭】

研修（講座）名	実施日	日数	対象	欠席の対応
義務校長マネジメント研修（オンライン）	9月17日（火）	1日	義務校長	p. 88を参照し、指定研修用の申請方法を 確認してください。
義務教頭マネジメント研修（オンライン）	10月24日（木）	1日	義務副校長・教頭	
義務新任教頭研修Ⅰ（オンライン）	5月30日（木）	1日	義務新任教頭	
義務新任教頭研修Ⅱ	6月3日（月）	1日	義務新任教頭	

義務 校長・教頭研修											
キャリアステージ		基礎形成期			伸長期			充実期		深化・貢献期／管理職期	
講座番号・講座名				実施日		内容、連絡等					
2-1-01-01 義務校長マネジメント研修(オンライン)				9月17日(火)		行政説明 「健康教育の課題とその対応」 保健厚生課指導主事 講義・演習 「リーダーとしての組織マネジメント」 講師 学校法人 湘南学園 学園長 住田 昌治					
【オンライン研修】 ※在勤校にて実施						■Zoom等を使用した在勤校等におけるオンライン形式になります。					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
	③ ④ ⑤ ⑥										
2-1-02-01 義務教頭マネジメント研修(オンライン)				10月24日(木)		カリキュラム・マネジメントに関わる理解を深め、「主体的・対話的で深い学び」を推進するために、学校全体で取り組むにはどのようにしていけばよいか考えます。 行政説明 「長野県校長育成指標について」 学びの改革支援課義務教育指導係長 行政説明 「健康教育の課題とその対応」 保健厚生課指導主事 講義・演習 「学校全体で取り組むカリキュラム・マネジメント」 講師 静岡文化芸術大学 教授 倉本 哲男					
【オンライン研修】 ※在勤校にて実施						■Zoom等を使用した在勤校等におけるオンライン形式になります。					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
	② ④ ⑤ ⑥							⑨	⑫	⑬	⑭
2-1-03-01 義務新任教頭研修Ⅰ(オンライン)				5月30日(木)		管理職としての資質及び実務能力の向上を目指します。 講義 「児童虐待相談の対応状況と教育機関との連携について」 心の支援課主任指導主事 講義・演習 「非違行為防止と学校事故対応」 義務教育課担当係長 講義・演習 「学校における危機管理『リスク・マネジメント』」 講師 鳴門教育大学大学院 特命教授 阪根 健二					
【オンライン研修】 ※在勤校にて実施						■Zoom等を使用した在勤校等におけるオンライン形式になります。					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
	④ ⑤							⑩	⑪		
2-1-03-02 義務新任教頭研修Ⅱ				6月3日(月)		管理職としての資質及び実務能力の向上を目指します。 講義 「教頭の服務と心得」 義務教育課長 講義 「生徒指導・特別支援教育の現状と課題」 生徒指導・特別支援教育部長 講義・演習 「教育現場におけるコーチングコミュニケーション」 講師 常葉大学 教授 久米 昭洋					
【オンライン研修】 ※在勤校にて実施						■持ち物 なし ■総合教育センターに参集して実施します。					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
	③ ④							⑩	⑪	⑬	

【高校校長・副校長・教頭】

研修（講座）名	実施日	日数	対象	欠席の対応
高校校長マネジメント研修	6月27日（木）	1日	高校校長	p.88を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。
高校校長研修	9月6日（金）	1日	高校校長	
高校教頭マネジメント研修	6月13日（木）	1日	高校副校長・教頭	
高校教頭研修	10月11日（金）	1日	高校副校長・教頭	
高校新任教頭研修Ⅰ	5月30日（木）	1日	高校新任教頭	
高校新任教頭研修Ⅱ	8月6日（火）	1日	高校新任教頭	

校長・教頭研修  
指定研修

高等学校 校長・教頭研修											
キャリアステージ		基礎形成期			伸長期			充実期		深化・貢献期／管理職期	
講座番号・講座名				実施日		内容・連絡等					
2-2-03-01 高校校長マネジメント研修				6月27日（木）		新しい時代に求められる学校組織マネジメントについて考えます。 講義・演習 「非違行為防止に向けて」 講師 NPO法人子ども・人権・エンパワメントCAPなどの 講義・演習 「大学入試改革から見る新しい学力観、新しい教育観」 講師 芸術文化観光専門職大学 学長 平田 オリザ					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応					
	④ ⑤ ⑥									⑭	
■持ち物 なし											
2-2-01-01 高校校長研修				9月6日（金）		変化の激しい時代における高等学校教育について考えます。 講義 「これからの高校教育に必要な視点」 講師 慶應義塾高等学校 硬式野球部監督 森林 貴彦 講義・演習 「学校に求められるいじめ問題への対応について」 講師 関西外国語大学 教授 新井 肇					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応					
	③ ④ ⑤									⑩ ⑪	
■持ち物 なし											
2-2-04-01 高校教頭マネジメント研修				6月13日（木）		組織マネジメントについて理解を深めるとともに、教職員の非違行為防止対策について考え、リスクマネジメント力を高めます。 講義・演習 「非違行為防止に向けて」 講師 NPO法人子ども・人権・エンパワメントCAPなどの 講話 「探究的な学びの推進に向けて」 講師 福井県立美方高等学校長 北村 徹 行政説明 「本年度の教育施策について」 学びの改革支援課主任指導主事					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応					
	③ ④ ⑤ ⑥										
■持ち物 なし											
2-2-02-01 高校教頭研修				10月11日（金）		生徒指導におけるリスクマネジメントとクライシスマネジメント及び長野県教育委員会の施策について考えます。 講義・演習 「生徒指導におけるリスクマネジメントとクライシスマネジメント」 講師 大阪教育大学 教授 瀧野 揚三 行政説明 「長野県の施策について」 学びの改革支援課主幹指導主事					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応					
	③ ④ ⑤ ⑥									⑩ ⑪	
■持ち物 なし											
2-2-05-01 高校新任教頭研修Ⅰ				5月30日（木）		高等学校管理職としての資質及び実務能力の向上を目指します。 講義・演習 「生徒指導上の留意点 ～現状と課題～」 心の支援課主任指導主事 講義・演習 「学びの改革支援課の施策と実務」 学びの改革支援課主幹指導主事 講義・演習 「管理職としての実務」 高校教育課教職員係担当					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応					
	④ ⑤									⑩ ⑪	
■持ち物 なし											
2-2-05-02 高校新任教頭研修Ⅱ				8月6日（火）		高等学校管理職としての資質及び実務能力の向上を目指します。 講義・演習 「学校経営と保護者対応におけるリスクマネジメント」 講師 神田外語大学 客員教授 嶋崎 政男 講義・演習 「学校組織マネジメントと教頭に期待される役割」 講師 信州大学 名誉教授 小山 茂喜					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応					
	③ ④ ⑤									⑩ ⑪	
■持ち物 なし											

# I 指定研修

## 2 幼稚園等 小学校・中学校 特別支援学校 初任者研修

- 令和6年度（1年次）、令和5年度（2年次）に採用された教員を対象とした悉皆の研修です。教育公務員としての自覚と使命感を養い、教育活動に必要な基礎的・基本的な知識及び技能と実践的指導力を身に付けるとともに、総合的な教師力の向上に繋がる、幅広い知見を得ることを目的とした研修を行います。
- 1年次は16日間、2年次は5日間の校外研修があります。
- ここでは、総合教育センターで行う研修のみ説明しています。他の研修については、「令和6年度初任者研修の手引」を確認してください。「研修の手引」「様式」は、総合教育センターホームページからダウンロードできます。（トップページ>研修/生徒実習>指定研修>初任者研修）

### 1 「1年次研修」について

1年次研修は、年間16日間の校外研修があります。そのうち、総合教育センターでは「初任研スタート研修」および「総合教育センター選択研修」を受講します。

他の13日間については、「令和6年度初任者研修の手引」を参照してください。

研修（講座）名	実施日	日数	備考	欠席の対応
初任研スタート研修	4月16日（火）	1日	申込みは不要です。詳細は4月に送付される要項をご確認ください。	p. 88を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。（代替講座受講）
総合教育センター選択研修 A群・B群（学校体育・生涯スポーツ研修を除く）	年間 （6月～12月）	1日	下記(2)を参照してください。	
総合教育センター選択研修 C群・D群（学校体育・生涯スポーツ研修）	年間 （6月～12月）	1日		

#### (1) 初任研スタート研修

初任者研修 幼稚園等・小学校・中学校・特別支援学校 総合教育センター研修										
キャリアステージ		基礎形成期			伸長期		充実期		深化・貢献期／管理職期	
講座番号・講座名				実施日		内容・連絡等				
1-1-01-01 初任研スタート研修				4月16日（火）		教師の使命および任務を理解し、夢や希望を確認し合います。 講話 「長野県の教師として期待すること」 県教育委員会教育長 講話 「教員としてのあり方」 講師 コミュニケーションズ・アイ 代表取締役 伊藤 かおる 講話 「コンプライアンスとサービスの基本」 義務教育課管理係 講話 「学級づくり授業づくりの基礎・基本Ⅰ」 講話 「学級づくり授業づくりの基礎・基本Ⅱ」 協議 「学級づくり授業づくりの基礎・基本Ⅱ」 初任者研修ガイダンス（含 研修体系と初任者研修） ■持ち物 A4クリップボード				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能		学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
	③	⑤	⑦	⑧	⑪	⑭				

#### (2) 総合教育センター選択研修の選択方法（p. 14～16）

初任者研修対象の講座から自己課題に応じて選択してください。対象の講座には、A群～D群があります。C群・D群は旧体育センターの研修講座です。所属校・担当教科によって選択の方法が異なりますのでご注意ください。詳しくは、下記の早見表を参考にしてください。

- A群:教科基礎群（学校体育を除く）
- B群:教育課題群（学校体育・生涯スポーツを除く）
- C群:教科基礎群（学校体育）
- D群:教育課題群（学校体育・生涯スポーツ）

#### 「総合教育センター選択研修」選択方法早見表（1年次のみ）

対象者	学校体育・生涯スポーツ研修以外		学校体育・生涯スポーツ研修（旧センター）	
	A群	B群	C群	D群
小学校の初任者	○	△	○	○
中学校の初任者（保健体育科を除く）	○	△	×	○
中学校保健体育科の初任者	×	○	○	△
特別支援学校の初任者	○	○	○	○

A群・B群から1日、C群・D群から1日選択し、合計2日間です。

△ …… 受講可能ですが「A群」又は「C群」を選択することを原則とします（次ページ①・②・③参照）。

- ① 小学校の初任者は、「A群」の講座から1日、「C群」又は「D群」の講座から1日選択してください。教科の指導力を高める観点から「A群」の講座を選択することを原則とします。
- ② 中学校（保健体育科を除く）の初任者は、「A群」の講座から1日、「D群」の講座から1日選択してください。教科の指導力を高める観点から「A群」の講座を選択することを原則とします。
- ③ 中学校保健体育科の初任者は、「B群」の講座から1日、「C群」の講座から1日選択してください。教科の指導力を高める観点から「C群」の講座を選択することを原則とします。
- ④ 特別支援学校の初任者は、専門性を高める観点から「A群」又は「B群」の講座から1日、「C群」又は「D群」の講座から1日選択してください。
- ⑤ 義務教育学校の初任者は、1～6年が小学校、7～9年が中学校に該当することとします。それに準じて選択してください。
- ⑥ 幼稚園及び幼保連携型認定こども園の初任者は、「B群」の「幼児期の子供は遊びと学びの達人」、「C群」の「動ける体をつくる幼児期の運動指導」を園外研修として選択することができます。

## 2 「2年次研修」について

2年次研修は、年間5日の校外研修があります。そのうち、総合教育センター研修として「2年次全体研修」を受講します。また「総合教育センター選択研修」として、「A群」～「D群」の講座から1日を選択し受講します。他の3日間については、「令和6年度初任者研修の手引」を参照してください。

研修（講座名）	実施日	日数	備考	欠席の対応
2年次全体研修（オンライン）	5月9日（木）	1日	申込みは不要です。詳細は4月に送付される要項を確認してください。	p.88を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。 （代替講座受講）
総合教育センター選択研修 （学校体育・生涯スポーツを含む）	年間 （6月～12月）	1日	下記(2)を参照してください。	

### (1) 2年次全体研修（オンライン）

初任者研修 小学校・中学校・特別支援学校 総合教育センター研修										
キャリアステージ		基礎形成期			伸長期		充実期		深化・貢献期／管理職期	
講座番号・講座名		実施日			内容、連絡等					
1-1-01-31 2年次全体研修(オンライン)		5月9日(木) 【オンライン研修】 ※在勤校にて実施			2年目の教師のあり方を見つめると共に、人権教育や地域連携を通して、より深い児童・生徒理解の大切さについて確認し合います。 協議 「2年次研修ガイダンス」 教職教育部専門主事 講義 「地域と共にある学校づくり」文化財・生涯学習課指導主事 講義 「長野県の人権教育の現状と課題」 心の支援課指導主事 講義 「生徒指導・特別支援教育の目指すもの」 生徒指導・特別支援教育部長 講義 「GIGAスクール構想で求められる1人1台端末の活用」 講師 信州大学学術研究院教育学系 准教授 佐藤 和紀 ■持ち物 なし					
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能								
		学習指導	生徒指導	現代的な授業への対応						
①	②	③			⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	

### (2) 総合教育センター選択研修の選択方法（p.14～16）

義務初任者研修対象の講座から自己課題に応じて選択してください。「A群」～「D群」から選択できます。ただし、「C群」の講座は学校体育の教科指導について学ぶ講座であることをご留意ください。

### (3) 「2年次研修」の猶予について

対象者が健康上のやむを得ない事由等で研修講座の全てに出席することができない場合、校長・園長は、教職教育部長（0263-53-8804）に電話連絡をした上で、指定研修の猶予に係る電子申請を行ってください。また、電子申請送信直後の画面から出力可能なPDFファイル（様式28）を出力し、所属校で保管してください。

猶予願の申請期限：令和6年4月17日（水）

初任者研修 小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校 総合教育センター選択研修「A群」					
教科・領域	講座番号	講座名	対象校種	実施日	掲載ページ
国語	3-1-01-01	小学校国語科の授業づくり基礎A ～言語活動を通して育成する資質・能力～	小 - 特	6月21日(金)	44
	3-1-01-02	小学校国語科の授業づくり基礎B ～言語活動を通して育成する資質・能力～	小 - 特	7月 8日(月)	44
	3-1-01-03	中学校国語科の授業づくり基礎 ～言語活動を通して育成する資質・能力～	- 中 特	7月 2日(火)	44
	3-1-01-22	調査官と学ぶ小学校国語科の授業改善 ～全国学力・学習状況調査から考える～	小 中 特	9月13日(金)	44
	3-1-01-24	塩尻短歌館探訪 ～短歌に親しむ芸術の秋～	小 中 特	10月 4日(金)	44
	3-1-01-25	校種間の連携を大事にした古典指導 ～「古典の魅力」を感じ続けるために～	小 中 特	10月18日(金)	44
	3-1-01-26	調査官と学ぶ中学校国語科の授業改善 ～全国学力・学習状況調査から考える～	小 中 特	11月14日(木)	44
社会	3-1-02-01	小学校社会科 基礎 ～「問い」を追究する授業づくり～	小 - 特	6月 4日(火)	45
	3-1-02-02	中学校社会科 基礎 ～「問い」を追究する授業づくり～	- 中 特	6月11日(火)	45
	3-1-02-21	地域素材の教材化Ⅰ ～埋蔵文化財センターを活用した教材研究～	小 中 特	7月 5日(金)	45
	3-1-02-22	地域素材の教材化Ⅱ ～県立歴史館を活用した教材研究～	小 中 特	7月 9日(火)	45
	3-1-02-23	中学校・高校公民の授業づくり ～主権者教育を意識した授業～	- 中 特	9月17日(火)	45
算数・数学	3-1-03-21	小学校低学年算数 ～授業づくり はじめの一步～	小 - 特	6月 3日(月)	46
	3-1-03-22	小学校中学年算数 ～授業づくり はじめの一步～	小 - 特	6月13日(木)	46
	3-1-03-23	小学校高学年算数 ～授業づくり はじめの一步～	小 - 特	7月 1日(月)	46
	3-1-03-24	調査官と学ぶ 算数の授業づくりⅠ ～見方・考え方を働かせた授業づくり～	小 - 特	8月30日(金)	46
	3-1-03-25	調査官と学ぶ 算数の授業づくりⅡ ～全国学力・学習状況調査を生かした授業づくり～	小 - 特	9月19日(木)	46
	3-1-03-26	中学校数学 魅力ある授業づくり ～これからの中学校数学の教材研究のあり方～	- 中 特	8月26日(月)	46
	3-1-03-29	中学校高校連携数学 ～数学的活動から中高連携を考える～	- 中 特	9月20日(金)	47
	3-1-03-30	調査官に学ぶ中高数学の授業づくりⅠ ～全国学力・学習状況調査を授業改善に繋ぐ～	- 中 特	10月29日(火)	47
3-1-03-32	調査官に学ぶ中高数学の授業づくりⅡ ～指導と評価の一体化を目指して～	- 中 特	12月 6日(金)	47	
理科	3-1-04-01	小学校理科実験 基礎 ～薬品の扱いや理科室の管理を学ぶ～	小 - 特	6月 7日(金)	47
	3-1-04-02	小学校理科 基礎 ～問題解決の過程の充実をめざして～	小 - 特	6月14日(金)	47
	3-1-04-03	中学校理科 基礎 ～実験を通して、授業づくりを考えよう～	- 中 特	6月 3日(月)	47
	3-1-04-22	小学校理科のものづくり ～理科のものづくりについて考えよう～	小 - 特	9月20日(金)	48
	3-1-04-23	中学校理科実験 ～理科実験と指導を学ぶ～	- 中 特	6月21日(金)	48
外国語活動	3-1-05-01	小学校外国語活動・外国語 基礎 ～指導と評価～	小 - 特	7月 5日(金)	49
	3-1-05-03	言語活動を通して育成する資質・能力 ～小学校の指導のポイント～	小 中 特	7月 8日(月)	50
	3-1-05-04	中学校英語 基礎 ～言語活動を通して育成する資質・能力～	- 中 特	6月 4日(火)	50
	3-1-05-05	中学校英語の授業づくり ～調査官と考える授業改善～	- 中 特	7月18日(木)	50
	3-1-05-21	調査官と学ぶ小中連携英語 ～「話すこと」の指導～	小 中 特	6月28日(金)	50
生活	3-1-06-21	生活科 環境の構成で子供が動き出す ～気付きの質を高める教師の支援～	小 - 特	6月 3日(月)	51
	3-1-06-22	生活科 子供の学びをどう捉えるか ～45分ただ一人を見つめて～	小 - 特	10月25日(金)	51
音楽・家庭	3-1-07-23	音楽・家庭科専科のための授業づくり ～実践発表から具体的な授業づくりへ～	小 - 特	8月23日(金)	52, 53
音楽	3-1-07-01	小学校音楽 基礎 ～初めての音楽の授業づくり～	小 - 特	6月 3日(月)	51
	3-1-07-21	調査官と学ぶ中高音楽 ～指導要領の趣旨と指導と評価の一体化～	- 中 特	6月 6日(木)	51
	3-1-07-22	子供から音楽を引き出す授業づくり ～鑑賞や音楽づくりを中心に～	小 中 特	7月11日(木)	51
	3-1-07-24	調査官と学ぶ小学校音楽 ～指導要領の趣旨と指導と評価の一体化～	小 - 特	8月27日(火)	52
	3-1-07-25	共通事項を要とした授業づくり ～知覚から感受へ、鑑賞を中心に～	小 中 特	10月22日(火)	52
	3-1-07-26	音楽の授業とICT活用 ～実践から具体的な活用を考え合う～	小 中 特	11月29日(金)	52
	3-1-07-27	音楽教育の現在から未来へ ～郷土の音楽やAIを活用した授業～	小 中 特	12月10日(火)	52
図画工作・美術	3-1-08-01	小学校図画工作 授業の基礎 ～児童が主体的に取り組む授業のポイント～	小 - 特	6月25日(火)	52
	3-1-08-02	中学校・高校美術 授業の基礎 ～生徒が主体的に取り組む授業のポイント～	- 中 特	7月30日(火)	52
	3-1-08-21	調査官と学ぶ小学校図画工作 ～造形遊びの指導と評価のポイント～	小 - 特	6月 7日(金)	52
	3-1-08-22	創造性を育む鑑賞学習 ～授業に生きる鑑賞学習の理論と実践～	小 中 特	8月 8日(木)	52
	3-1-08-24	図画工作におけるICT有効活用 ～体験的に学ぶICTの有効性～	小 - 特	9月 6日(金)	53
	3-1-08-25	調査官と学ぶ中学校・高校美術 ～授業に生きる指導と評価のポイント～	- 中 特	9月26日(木)	53
	3-1-08-27	美術におけるICT有効活用 ～体験的に学ぶICTの有効性～	- 中 特	11月29日(金)	53

初任者研修 小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校 総合教育センター選択研修「A群」					
教科・領域	講座番号	講座名	対象校種	実施日	掲載ページ
家庭	3-1-09-21	初めての 小学校家庭科 ～楽しい家庭科の授業づくり～	小 - 特	6月 7日(金)	53
	3-1-09-22	初めての 中学校高校家庭科 ～楽しい家庭科の授業づくり～	- 中 特	6月27日(木)	53
	3-1-09-23	調査官と考える家庭科の授業づくり ～評価規準の作成と評価方法の検討～	小 中 特	7月26日(金)	53
	3-1-09-24	ICTを活用した家庭科の授業づくり ～実践発表と体験から学ぶ～	小 中 特	8月 7日(水)	54
	3-1-09-25	消費生活・環境の授業づくり ～最新の情報を取り入れた授業づくり～	- 中 特	9月12日(木)	54
技術	3-1-10-21	初めての 生物育成の技術 ～野菜花き試験場で学ぶ栽培の基本～	小 中 特	6月 6日(木)	54
	3-1-10-22	初めての 材料と加工の技術 ～工作機械の安全とデジタルものづくり～	小 中 特	7月30日(火)	54
	3-1-10-23	調査官と考える技術科の授業づくり ～評価規準の作成と評価方法の検討～	小 中 特	8月 9日(金)	54
	3-1-10-24	統合的な問題を扱った授業づくり ～技術科における問題解決のプロセスと思考～	小 中 特	10月24日(木)	54
	3-1-10-25	じっくり話そう 技術分野の授業づくり ～研修講座と授業実践の往還～	小 中 特	11月18日(月)	54

初任者研修 小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校 総合教育センター選択研修「B群」					
教科・領域	講座番号	講座名	対象校種	実施日	掲載ページ
道徳	3-1-11-01	小学校・中学校道徳 基礎 ～実践事例から学びあう道徳科の授業づくり～	小 中 特	11月12日(火)	54
	3-1-11-21	道徳性を育むための授業づくり ～考え、議論する道徳の時間～	小 中 特	6月17日(月)	55
	3-1-11-22	調査官と考える道徳教育の充実 ～年間指導計画を見直そう～	小 中 特	7月 1日(月)	55
特別活動	3-1-12-01	小学校 学級づくり 基礎 ～人間関係をたがやす学級活動～	小 - 特	7月12日(金)	55
	3-1-12-02	中学校 学級づくり 基礎 ～人間関係をたがやす学級活動～	- 中 特	7月25日(木)	55
	3-1-12-21	小・中・高 学級づくり 基本 ～調査官と学ぶ特別活動～	小 中 特	6月21日(金)	55
図書館教育	3-1-14-21	図書館教育 ～学校図書館を活用した探究的な学びの創造～	小 中 特	11月15日(金)	55
学 習 合 格 的 時 間	3-1-15-21	総合的な学習の時間の単元構成 ～探究的な学習の過程を意識して～	小 中 特	9月20日(金)	56
	3-1-15-22	総合的な学習・探究の時間Ⅰ(オンライン) ～地元をフィールドにした地域の学び～	小 中 -	10月28日(月)	56, 81
	3-1-15-23	総合的な学習・探究の時間Ⅱ ～新聞を活用して探究を深める～	小 中 特	11月19日(火)	56
プログラミング教育	3-1-17-22	創造性を育むプログラミング教育 ～アナログとデジタルの融合～	小 中 特	6月20日(木)	56
	3-1-17-23	子供の願いが連続するプログラミング教育 ～機械学習を用いた問題解決～	小 中 特	9月19日(木)	56
幼児教育	3-1-20-21	幼児期の子供は遊びと学びの達人 ～遊び浸る子供を支える～	小 - 特	7月12日(金)	56
の 学 校 上 力	3-2-01-21	人権教育Ⅰ ～人権教育の視点を生かした授業づくり・学級づくり～	小 中 特	10月 1日(火)	40
	3-2-01-22	人権教育Ⅱ ～地域の素材を生かした学びを考える～	小 中 特	10月17日(木)	40
	3-2-06-21	学校と社会がつながるキャリア教育	小 中 特	8月 8日(木)	40
情報教育	3-3-01-21	情報モラル 基本Ⅰ ～授業で取り組む著作権教育～	小 中 特	6月20日(木)	69
	3-3-01-22	情報モラル 基本Ⅱ ～個人情報を守る情報セキュリティ～	小 中 特	10月 4日(金)	69
	3-3-02-02	ICT活用Ⅱ ～教科指導におけるICT活用事例を学ぶ～	小 中 特	8月 8日(木)	69
	3-3-02-22	ICT利活用Ⅱ ～ロイノートを活用した学びの場づくり～	小 中 -	8月 6日(火)	69
生指・特支	3-5-02-24	生徒指導・特別支援教育 基本 ～子供の発達とその課題への支援～	小 中 特	11月21日(木)	62, 67
生徒指導	3-5-01-01	教育相談 基礎 ～受容・共感からはじまる教育相談～	小 中 特	7月11日(木)	62
	3-5-01-21	教育相談 基本 ～学校で生かせる解決志向のアプローチ～	小 中 特	8月30日(金)	62
	3-5-01-22	関係づくり 基本Ⅰ ～“かかわりの力”を育むSimpleプログラム～	小 中 特	7月 5日(金)	62
	3-5-01-23	関係づくり 基本Ⅱ ～カウンセリングを学んで教師力アップ!～	小 中 特	10月 1日(火)	62
	3-5-02-21	児童生徒理解と課題への対応 基本Ⅰ ～情報活用能力としての情報モラル教育～	小 中 特	6月 3日(月)	62
	3-5-02-22	児童生徒理解と課題への対応 基本Ⅱ ～不登校の児童生徒への理解と支援～	小 中 特	10月10日(木)	62
	3-5-02-23	児童生徒理解と課題への対応 基本Ⅲ ～子供に寄り添う理解と支援～	小 中 特	10月11日(金)	62
	3-5-02-25	連携・危機対応 基本 ～関係機関との連携のあり方を学ぶ～	小 中 特	11月 8日(金)	62
特別支援教育	3-6-01-23	スタート! 特別支援学校 ～特別支援学校で大切にしたいこと～	- - 特	7月26日(金)	65
	3-6-02-21	通常の学級で学びにくさの壁を壊そう! A ～UDLの視点を生かして(小学校)～	小 - -	6月17日(月)	65
	3-6-02-22	通常の学級で学びにくさの壁を壊そう! B ～UDLの視点を生かして(中学校)～	- 中 -	7月 8日(月)	65
	3-6-03-21	特別支援教育の授業づくりⅠ ～一緒に楽しもう! 障がいのある子の音楽～	小 中 特	6月21日(金)	66
	3-6-04-23	発達と行動を踏まえた支援 ～事例から学ぼう! 応用行動分析～	小 中 特	10月29日(火)	67

初任者研修 小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校 総合教育センター選択研修「C群」					
教科・領域	講座番号	講座名	対象校種	実施日	掲載ページ
学校体育	3-1-16-12	子どもが夢中になる水泳学習 ～水泳の楽しさを味わう指導法～	小 中 特	5月31日(金)	57
	3-1-16-13	小学校体づくり運動 <長野県版運動プログラム普及講座B>	小 中 特	6月7日(金)	57
	3-1-16-17	体育学習スタート1 ～器械運動～	小 中 特	7月6日(土)	57
	3-1-16-18	仲間をつなぐ授業づくり(中南信) ～体育の楽しさを学ぼう～	小 中 特	7月11日(木)	57
	3-1-16-19	体験しよう! 多様な武道 ～空手道・合気道～	小 中 特	7月18日(木)	58
	3-1-16-22	子どもが輝く! 運動会のダンス・表現 ～運動会へつなぐ表現の授業～	小 - 特	8月7日(水)	58
	3-1-16-23	みんなが楽しいボール運動・球技 ～教材づくりのポイント～	小 中 特	8月21日(水)	58
	3-1-16-29	体育学習スタート2 ～ゲーム・ボール運動～	小 中 特	9月19日(木)	59
	3-1-16-30	だれでもできる マット・跳び箱・鉄棒運動 ～できた喜びを味わえる指導法～	小 中 特	9月27日(金)	59
	3-1-16-31	体育学習スタート3 ～走・跳の運動、陸上運動～	小 中 特	10月1日(火)	59
	3-1-16-32	動ける体をつくる幼児期の運動指導 <長野県版運動プログラム普及講座A>	小 - 特	10月7日(月)	59
	3-1-16-33	仲間をつなぐ授業づくり(東北信) ～体育の楽しさを学ぼう～	小 中 特	10月11日(金)	59
	3-1-16-36	表現・創作ダンス ～子どもから動きを引き出す指導法～	小 中 特	10月31日(木)	59
	3-1-16-38	子どもが夢中になる 縄跳びや運動遊びの指導法 ～段階的な指導を大切にした授業づくり～	小 中 特	11月8日(金)	60
	3-1-16-40	ICTを活用した創造的な学び ～興味を引き出す保健体育の授業～	小 中 特	11月28日(木)	60

初任者研修 小学校・中学校・義務教育学校・特別支援学校 総合教育センター選択研修「D群」					
教科・領域	講座番号	講座名	対象校種	実施日	掲載ページ
学校体育	3-1-16-11	登山の引率 はじめの一步 ～学校登山引率者向け～	小 中 特	5月23日(木)	57
	3-1-16-12	子どもが夢中になる水泳学習 ～水泳の楽しさを味わう指導法～	小 中 特	5月31日(金)	57
	3-1-16-14	プロセスから学ぶコミュニケーション・ワーク ～よりよい人間関係の構築に向けて～	小 中 特	6月25日(火)	57
	3-1-16-15	幼少期の運動能力を伸ばすバルシューレ ～ドイツで生まれた子どものためのボール遊び～	小 中 特	6月28日(金)	57
	3-1-16-21	みんなではじめめる パラリンピック教育 ～共生社会の実現に向けて～	小 中 特	8月2日(金)	58
	3-1-16-24	子どものからだづくり心づくり ～現代の子どもの育ちについて～	小 中 特	8月27日(火)	58
	3-1-16-25	インクルーシブ体育 ～アダプテッド・スポーツから広がる体育授業～	小 中 特	9月2日(月)	58
	3-1-16-28	実践! 障がいのある子どもの発達を育む運動遊び ～自立活動に活かすムーブメント教育～	小 中 特	9月12日(木)	59
	3-1-16-37	効率的かつ効果的な部活動指導 ～「競技力の向上」と「人間的な成長」の2つのゴールを目指して～	- 中 -	11月7日(木)	60
	3-1-16-39	部活動を充実させる体幹トレーニング <長野県版運動プログラム普及講座C>	小 中 特	11月12日(火)	60
生涯スポーツ	3-1-16-51	指導者が身につけておきたい応急手当と心肺蘇生法 ～スポーツ活動における危機対応～	小 中 特	6月11日(火)	83
	3-1-16-52	学ぼう! 障がいのある子どもにあった運動・遊び ～ムーブメント教育を活用して～	小 中 特	7月20日(土)	83
	3-1-16-53	スポーツへ応用できる古武術的身体操法 ～様々なスポーツへつながる指導法～	小 中 特	11月18日(月)	83
	3-1-16-54	スポーツを楽しむためのコミュニケーションスキル ～部活動指導に活かせるペップトーク～	小 中 特	8月24日(土)	83
	3-1-16-55	スポーツ活動時のケガや故障の予防に向けて ～エクササイズ・テーピングの活用～	小 中 特	8月30日(金)	83
	3-1-16-56	メンタルトレーニングの理論と実践 ～選手力を引き出そう～	小 中 特	11月16日(土)	83
	3-1-16-57	学生アスリートのスポーツ栄養の基礎と現場への適応 ～ベストコンディションの実現に向けて～	小 中 特	12月2日(月)	83



# 3 高等学校 初任者研修

- 令和6年度（1年次）、令和5年度（2年次）に採用された教員を対象とした悉皆の研修です。教育公務員としての自覚と使命感を養い、教育活動に必要な基礎的・基本的な知識及び技能と実践の指導力を身に付けるとともに、総合的な教師力の向上に繋がる、幅広い知見を得ることを目的とした研修を行います。
- 1年次は年間21日、2年次は1日の校外研修があります。詳細については、「初任者研修の手引」を確認してください。「初任者研修の手引」「様式」は、総合教育センターホームページからダウンロードできます。（トップページ>研修/生徒実習>指定研修>初任者研修）
- ここでは総合教育センターで行う研修講座のみ説明しています。

## 1 「1年次研修」について

1年次の校外研修は年間21日です。そのうち14日は共通必修研修として総合教育センターの研修を受講します。その他、選択必修研修を4日、地区校長会が計画する研修を1日、自らが計画する研修を2日（手引を参照）、合わせて7日間受講します。

### (1) 共通必修研修（14日）

研修（講座）名		実施日	日数	場所	欠席の対応
教職基礎研修Ⅰ		4月9日（火）	1日	総合教育センター	p. 88を参照し、指定研修用の申請方法を確認してください。（代替講座受講）
教科指導基礎研修Ⅰ		4月23日（火）	1日	総合教育センター	
生徒指導基礎研修Ⅰ		5月7日（火）	1日	総合教育センター	
体験研修	A	5月14日（火）	1日	林業総合センター	
	B	5月21日（火）			
教科指導基礎研修Ⅱ	A	6月4日（火）	1日	授業協力校（教科による）	
	B	6月11日（火）			
	C	6月18日（火）			
夏期研修Ⅰ（オンライン）		7月16日（火）	1日	在勤校におけるオンライン研修	
夏期研修Ⅱ	A	7月22日（月）	1日	総合教育センター	
	B	7月23日（火）			
教職基礎研修Ⅱ		8月20日（火）	1日	総合教育センター	
教職基礎研修Ⅲ		8月27日（火）	1日	総合教育センター	
生徒指導基礎研修Ⅱ		9月10日（火）	1日	総合教育センター	
教科指導基礎研修Ⅲ		10月15日（火）	1日	総合教育センター	
教科指導基礎研修Ⅳ	A	11月5日（火）	1日	授業協力校（教科による）	
	B	11月12日（火）			
生徒指導基礎研修Ⅲ		12月3日（火）	1日	総合教育センター	
課題研究研修		令和7年 1月21日（火）	1日	総合教育センター	

□ 各研修とも期日が指定されるので、申込みは必要ありません。各研修の詳細はp. 18~20を参照してください。

初任者研修 高等学校 総合教育センター研修											
キャリアステージ		基礎形成期			伸長期			充実期		深化・貢献期／管理職期	
講座番号・講座名				実施日			内容、連絡等				
1-1-02-01 教職基礎研修Ⅰ				4月9日(火)			初任者研修のスタートにあたり、教育公務員としての基本的なあり方について学びます。 講義 「教育公務員としてのサービスの基本」 高校教育課教育幹兼管理係長 講義 「長野県における教育課題と展望」 学びの改革支援課教育幹兼高校教育指導係長 講話 「初任者に期待すること」 総合教育センター所長 講義・演習 「教員のモラルと接遇」 P G A株式会社 小宮山 健一 講師 P G A株式会社 小宮山 健一 ■持ち物 実習助手は白衣(理科・農業)、作業着(工業)持参				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
	③	⑤				⑩	⑪				
1-1-02-02 教科指導基礎研修Ⅰ				4月23日(火)			講義・演習及び教科別分科会での研究協議を通して、教科指導の基本について理解を深めます。 講義・演習 「授業力向上に向けて」 講師 信州大学 名誉教授 小山 茂喜 講義 「教材づくりと著作権」 情報・産業教育部専門主事 講義・演習 「授業づくりの基礎・基本」(教科別分科会) 研究協議 「授業改善に向けた課題解決のための手立てを考える」(教科別分科会) ■持ち物 なし				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
		⑥	⑦	⑧	⑨						
1-1-02-03 生徒指導基礎研修Ⅰ				5月7日(火)			生徒指導の意義や目的を学ぶとともに、人権教育に関する指導のあり方を考えます。また、特別支援教育の視点に立った生徒理解について学びます。 講義・演習 「生徒指導の意義と目的」 生徒指導・特別支援教育部 講義・演習 「長野県における人権教育の現状と課題」 心の支援課指導主事 講義・演習 「インクルーシブな教育の実現に向けて」 特別支援教育課主任指導主事 ■持ち物 なし				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
					⑩	⑪	⑬				
1-1-02-04 体験研修A				5月14日(火) 林業総合センター			野外活動を通して体験活動への理解を深め、また危険の未然防止や事故発生時の適切な対応についての実践力を身につけます。 講義 「学校現場で起こりやすい危険への対応とその予防」 教科教育部専門主事 体験 「飯盒炊爨・野外活動」 長野県林業総合センター職員 ■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■A、Bのいずれかを指定します。				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
	②	④	⑤			⑪					
1-1-02-05 体験研修B				5月21日(火) 林業総合センター			野外活動を通して体験活動への理解を深め、また危険の未然防止や事故発生時の適切な対応についての実践力を身につけます。 講義 「学校現場で起こりやすい危険への対応とその予防」 教科教育部専門主事 体験 「飯盒炊爨・野外活動」 長野県林業総合センター職員 ■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■A、Bのいずれかを指定します。				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
	②	④	⑤			⑪					
1-1-02-06 教科指導基礎研修ⅡA				6月4日(火) 授業協力校			教育課程研究委員等の授業を参観し、授業研究会での協議を通して自己の授業を振り返り、教科指導力の向上を目指します。 授業参観 教育課程研究委員等による授業を参観 研究協議 「授業研究会～参観研修を通して～」 「授業用ワークシート研究会」 その他 授業協力校の学校説明等 ■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■A～Cのいずれかを指定し、教科別に授業協力校にて行います。				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
		⑥	⑦	⑧	⑨						
1-1-02-07 教科指導基礎研修ⅡB				6月11日(火) 授業協力校			教育課程研究委員等の授業を参観し、授業研究会での協議を通して自己の授業を振り返り、教科指導力の向上を目指します。 授業参観 教育課程研究委員等による授業を参観 研究協議 「授業研究会～参観研修を通して～」 「授業用ワークシート研究会」 その他 授業協力校の学校説明等 ■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■A～Cのいずれかを指定し、教科別に授業協力校にて行います。				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
		⑥	⑦	⑧	⑨						
1-1-02-08 教科指導基礎研修ⅡC				6月18日(火) 授業協力校			教育課程研究委員等の授業を参観し、授業研究会での協議を通して自己の授業を振り返り、教科指導力の向上を目指します。 授業参観 教育課程研究委員等による授業を参観 研究協議 「授業研究会～参観研修を通して～」 「授業用ワークシート研究会」 その他 授業協力校の学校説明等 ■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■A～Cのいずれかを指定し、教科別に授業協力校にて行います。				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
		⑥	⑦	⑧	⑨						

初任者研修 高等学校 総合教育センター研修											
キャリアステージ		基礎形成期			伸長期			充実期		深化・貢献期／管理職期	
講座番号・講座名		実施日			内容、連絡等						
1-1-02-09 夏期研修Ⅰ(オンライン)		7月16日(火) 【オンライン研修】 ※在勤校にて実施			授業改善に向けて「授業と評価の一体化」について考えます。また、生徒の変容を捉える1枚ポートフォリオを実際に作成し理解を深めます。 講義 「授業と評価の一体化」 講師 山梨大学 名誉教授 堀 哲夫 研究協議 「1枚ポートフォリオ評価法の活用について」 ■詳細は別途送付します。						
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
		⑥	⑦	⑧	⑨					⑫	
1-1-02-10 夏期研修ⅡA		7月22日(月)			模擬授業及び研究協議を通して、教員としての資質・能力及び指導力向上の方策、自己課題の発見と解決について考えます。 模擬授業・研究協議 「教科指導力向上に向けて」 ■詳細は別途送付します。 ■A、Bいずれかを指定します。						
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
		⑥	⑦	⑧	⑨						
1-1-02-11 夏期研修ⅡB		7月23日(火)			模擬授業及び研究協議を通して、教員としての資質・能力及び指導力向上の方策、自己課題の発見と解決について考えます。 模擬授業・研究協議 「教科指導力向上に向けて」 ■詳細は別途送付します。 ■A、Bいずれかを指定します。						
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
		⑥	⑦	⑧	⑨						
1-1-02-12 教職基礎研修Ⅱ		8月20日(火)			本県の教育課題を理解するとともに、教員として必要とされる基本的な知識や配慮事項について学びます。 講義・演習 「非違行為防止に向けて」 講師 NPO法人子ども・人権・エンパワメントCAPながの 講義・演習・研究協議①「ネット社会の現状と情報モラル教育」 生徒指導・特別支援教育部専門主事 講義・演習・研究協議②「キャリア教育の現状と課題」 学びの改革支援課指導主事 ■持ち物 なし						
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
		③	④	⑤		⑩	⑪				
1-1-02-13 教職基礎研修Ⅲ		8月27日(火)			コーチングやコンプライアンスについて理解を深め、人間関係を身に付けるとともに、集団づくりに関する理論と実践を学びます。 講義・演習 「学校教育に活かすコーチング」 講師 常葉大学 教授 久米 昭洋 講義・演習 「教育法規に基づく教育実践」 講師 立正大学 准教授 山田 知代 ■持ち物 なし						
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
		④	⑤			⑩	⑪				
1-1-02-14 生徒指導基礎研修Ⅱ		9月10日(火)			改訂された『生徒指導提要』を踏まえ、授業を中心とした日々の教育活動の中で、生徒指導力を充実させることの意義や必要性について理解を深めます。一人一人の生徒たちの自己有用感を育む必要性や落ち着いた学習環境を維持できているクラスにおける教職員の具体的な行動等について、各地の実践事例等を踏まえて学びます。 講義・演習 「多様な教育的ニーズに対応する高校」 ～『生徒指導提要』が目指す視点から～ 講師 日本大学 教授 藤平 敦 ■持ち物 なし						
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
		④	⑤	⑥		⑩	⑪				
1-1-02-15 教科指導基礎研修Ⅲ		10月15日(火)			中学校の授業を参観するとともに、研究協議を通して、生徒を主体とした授業や教科指導における中高接続のあり方について学びます。 講義 「参観の観点」 教職教育部教育指導専門員 授業参観 中学校の授業を動画で参観 研究協議 「授業研究会 ～参観研修を通して～」 研究協議 「授業改善に向けて」 ■持ち物 なし						
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
		⑥	⑦	⑧	⑨	⑩				⑭	
1-1-02-16 教科指導基礎研修ⅣA		11月5日(火) 授業協力校			初任者による研究授業を参観し、授業研究会での協議を通して自己の授業を振り返り、教科指導力の向上を目指します。 研究授業 授業協力校にて初任者による授業を参観 研究協議 「授業研究会～参観授業を通して～」 「実践事例研究会」 その他 授業協力校の学校説明等 ■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■A、Bのいずれかを指定し、教科別に授業協力校にて行います。						
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応				
		⑥	⑦	⑧	⑨						

初任者研修 高等学校 総合教育センター研修										
キャリアステージ		基礎形成期			伸長期		充実期		深化・貢献期／管理職期	
講座番号・講座名				実施日		内容、連絡等				
1-1-02-17 教科指導基礎研修IVB				11月12日(火) 授業協力校		初任者による研究授業を参観し、授業研究会での協議を通して自己の授業を振り返り、教科指導力の向上を目指します。 研究授業 授業協力校にて初任者による授業を参観 研究協議 「授業研究会～参観授業を通して～」 「実践事例研究会」 その他 授業協力校の学校説明等 ■持ち物等の詳細は別途送付します。 ■A、Bのいずれかを指定し、教科別に授業協力校にて行います。				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			
		⑥	⑦	⑧	⑨					
1-1-02-18 生徒指導基礎研修III				12月3日(火)		生徒指導を意識したホームルーム経営や校内連携について理解を深め、教育相談と人間関係づくりのための理論と実践を学びます。 講義・演習 「生徒指導とホームルーム経営」 生徒指導・特別支援教育部専門主事 講義・演習 「保健室の事例から考える校内連携」 保健厚生課指導主事 講義・演習 「教育相談と人間関係づくり」 講師 松本大学 教授 岸田 幸弘 ■持ち物 なし				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			
		④			⑩	⑪				
1-1-02-19 課題研究研修				1月21日(火)		教科指導に関する1年間の自己課題研究の成果を発表するとともに、2年目の課題に向けての展望を見出します。 発表・研究協議 「自己課題研究発表会」 ※グループ別分科会にて、年間を通して取り組んだ教科指導に関する自己課題についての発表を行い、次年度に向けた課題を明確にします。 ■詳細は別途送付します。				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能			学習指導	生徒指導	現代的な課題への対応			
		⑥	⑦	⑧	⑨		⑫	⑬	⑭	

(2) 選択必修研修 (4日)

選択必修研修は、総合教育センターの研修講座の中から選択してください。

(注) 学校行事、地区校長会が計画する研修と日程が重複しないように選択してください。

選択研修群	概要	日数	選択	申込み先
教科基礎群	教科の基礎・基本について学ぶ講座	2日	p.20～21にある「教科基礎群」の中から、 <u>担当教科に関する研修</u> を選択する。	総合教育センター
教育課題群	今日的な教育課題の解決を目指した実践的な講座	2日	p.22にある「教育課題群」の中から選択する。	

書道の対象者は、「教科基礎群」の教科・領域「国語」から「高校書道 基本」を含めて2日を選択する。

初任者研修 高等学校 総合教育センター選択研修「教科基礎群」				
教科・領域	講座番号	講座名	実施日	掲載ページ
国語	3-1-01-21	資質・能力を育成する高校国語科の授業 ～生徒と考える、生徒が考える授業を基に～	6月17日(月)	44
	3-1-01-24	塩尻短歌館探訪 ～短歌に親しむ芸術の秋～	10月4日(金)	44
	3-1-01-25	枝種間の連携を大事にした古典指導 ～「古典の魅力」を感じ続けるために～	10月18日(金)	44
	3-1-01-28	高校書道 基本	8月7日(水)	45
歴史・公民	3-1-02-03	高校地理歴史科 基礎 ～「問い」を追究する授業づくり～	7月29日(月)	45
	3-1-02-21	地域素材の教材化Ⅰ ～埋蔵文化財センターを活用した教材研究～	7月5日(金)	45
	3-1-02-22	地域素材の教材化Ⅱ ～県立歴史館を活用した教材研究～	7月9日(火)	45
	3-1-02-23	中学校・高校公民の授業づくり ～主権者教育を意識した授業～	9月17日(火)	45
数学	3-1-03-27	高校数学 統計分野の授業づくり ～統計で考える力の育成を目指して～	6月6日(木)	46
	3-1-03-28	高校数学 魅力ある授業づくり ～これからの高校数学の教材研究のあり方～	6月24日(月)	46
	3-1-03-29	中学校高校連携数学 ～数学的活動から中高連携を考える～	9月20日(金)	47
	3-1-03-30	調査官に学ぶ中高数学の授業づくりⅠ ～全国学力・学習状況調査を授業改善に繋ぐ～	10月29日(火)	47
	3-1-03-32	調査官に学ぶ中高数学の授業づくりⅡ ～指導と評価の一体化を目指して～	12月6日(金)	47
理科	3-1-04-04	高校理科 基礎 ～授業づくりの基礎・基本～	6月25日(火)	47
	3-1-04-05	高校理科生物実験 基礎 ～生物の基礎実験と指導を学ぶ～	6月28日(金)	48
	3-1-04-06	高校理科物理・地学実験 基礎 ～物理・地学の基礎実験を学ぶ～	7月2日(火)	48

初任者研修 高等学校 総合教育センター選択研修「教科基礎群」				
教科・領域	講座番号	講座名	実施日	掲載ページ
理科	3-1-04-07	高校理科化学実験 基礎 ～化学の基礎実験と指導を学ぶ～	7月18日(木)	48
	3-1-04-26	視学官と学ぶ高校理科 ～生徒を主役にする授業づくり～	9月20日(金)	48
	3-1-04-29	高校理科課題研究 ～課題研究の指導を学ぶ～	11月11日(月)	49
英語	3-1-05-07	中学校・高校英語 基礎Ⅰ ～音読から自己表現につなげるために～	6月7日(金)	50
	3-1-05-08	中学校・高校英語 基礎Ⅱ ～言語活動におけるICTの活用～	6月21日(金)	50
	3-1-05-23	中高英語の授業づくりから評価まで ～指導と評価の一体化について～	7月19日(金)	51
音楽	3-1-07-21	調査官と学ぶ中高音楽 ～指導要領の趣旨と指導と評価の一体化～	6月6日(木)	51
	3-1-07-22	子供から音楽を引き出す授業づくり ～鑑賞や音楽づくりを中心に～	7月11日(木)	51
	3-1-07-25	共通事項を要とした授業づくり ～知覚から感受へ、鑑賞を中心に～	10月22日(火)	52
	3-1-07-26	音楽の授業とICT活用 ～実践から具体的な活用を考え合う～	11月29日(金)	52
	3-1-07-27	音楽教育の現在から未来へ ～郷土の音楽やAIを活用した授業～	12月10日(火)	52
美術	3-1-08-02	中学校・高校美術 授業の基礎 ～生徒が主体的に取り組む授業のポイント～	7月30日(火)	52
	3-1-08-22	創造性を育む鑑賞学習 ～授業に生きる鑑賞学習の理論と実践～	8月8日(木)	52
	3-1-08-25	調査官と学ぶ中学校・高校美術 ～授業に生きる指導と評価のポイント～	9月26日(木)	53
	3-1-08-27	美術におけるICT有効活用 ～体験的に学ぶICTの有効性～	11月29日(金)	53
家庭	3-1-09-22	初めての 中学校高校家庭科 ～楽しい家庭科の授業づくり～	6月27日(木)	53
	3-1-09-23	調査官と考える家庭科の授業づくり ～評価規準の作成と評価方法の検討～	7月26日(金)	53
	3-1-09-24	ICTを活用した家庭科の授業づくり ～実践発表と体験から学ぶ～	8月7日(水)	54
	3-1-09-25	消費生活・環境の授業づくり ～最新の情報を取り入れた授業づくり～	9月12日(木)	54
学校体育	3-1-16-16	運動好きへの第一歩 ～ニュースポーツ・パラスポーツ～	7月2日(火)	57
	3-1-16-19	体験しよう！多様な武道 ～空手道・合気道～	7月18日(木)	58
	3-1-16-26	剣道技能・指導法講習会(2日間) ～剣道の魅力を味わおう～	9月5日(木)～9月6日(金)	58
	3-1-16-34	柔道技能・指導法講習会(2日間) ～柔道の特性・基本動作を中心に～	10月17日(木)～10月18日(金)	59
	3-1-16-36	表現・創作ダンス ～子どもから動きを引き出す指導法～	10月31日(木)	59
生涯スポーツ	3-1-16-51	指導者が身につけておきたい応急手当と心肺蘇生法 ～スポーツ活動における危機対応～	6月11日(火)	83
	3-1-16-57	学生アスリートのスポーツ栄養の基礎と現場への適応 ～ベストコンディションの実現に向けて～	12月2日(月)	83
情報	3-3-02-23	高校情報 基本Ⅰ ～高校 教科「情報」プログラミング～	7月9日(火)	69
	3-3-02-24	高校情報 基本Ⅱ ～高校 教科「情報」データの活用～	10月8日(火)	69
農業	3-4-11-21	農業 基本Ⅰ ～バイオテクノロジー実験の基本～	7月11日(木)	72
	3-4-11-22	農業 基本Ⅱ ～農業教育におけるGAPの実践を考える～	9月3日(火)	72
	3-4-11-23	農業 基本Ⅲ ～スマート農業を実践する授業づくり～	10月29日(火)	72
工業	3-4-12-21	工業 基本Ⅰ ～協働ロボットの活用法を探る～	7月30日(火)	72
	3-4-12-22	工業 基本Ⅱ ～CADから製図の指導法を考える～	9月20日(金)	72
	3-4-12-23	工業 基本Ⅲ ～人工知能(AI)技術について考える～	11月8日(金)	72
商業	3-4-13-21	商業 基本Ⅰ ～企業の海外進出と金融のグローバル化～	6月21日(金)	73
	3-4-13-22	商業 基本Ⅱ ～統計の基礎とデータ活用法～	9月3日(火)	73
	3-4-13-23	商業 基本Ⅲ ～夢をかなえる、経営計画～	11月8日(金)	73
福祉	3-4-15-21	福祉 基本Ⅰ ～介護技術の指導法と実践～	8月21日(水)	73
	3-4-15-22	福祉 基本Ⅱ ～教科「福祉」の教材研究と指導法～	11月21日(木)	73

初任者研修 高等学校 総合教育センター選択研修「教育課題群」				
教科・領域	講座番号	講座名	実施日	掲載ページ
特別活動	3-1-12-21	小・中・高 学級づくり 基本 ～調査官と学ぶ特別活動～	6月21日(金)	55
図書館教育	3-1-14-21	図書館教育 ～学校図書館を活用した探究的な学びの創造～	11月15日(金)	55
探究的 総合的 時間	3-1-15-22	総合的な学習・探究の時間Ⅰ(オンライン) ～地元をフィールドにした地域の学び～	10月28日(月)	56, 81
	3-1-15-23	総合的な学習・探究の時間Ⅱ ～新聞を活用して探究を深める～	11月19日(火)	56
	3-1-15-24	総合的な探究の時間の授業づくり ～「探究したい!」と思える授業づくり～	8月 5日(月)	56
学校 体育	3-1-16-11	登山の引率 はじめの一步 ～学校登山引率者向け～	5月23日(木)	57
	3-1-16-14	プロセスから学ぶコミュニケーション・ワーク ～よりよい人間関係の構築に向けて～	6月25日(火)	57
	3-1-16-15	幼少期の運動能力を伸ばすバルシューレ ～ドイツで生まれた子どものためのボール遊び～	6月28日(金)	57
	3-1-16-16	運動好きへの第一歩 ～ニュースポーツ・バラスポーツ～	7月 2日(火)	57
	3-1-16-21	みんなではじめの パラリンピック教育 ～共生社会の実現に向けて～	8月 2日(金)	58
	3-1-16-24	子どものからだづくり 心づくり ～現代の子どもの育ちについて～	8月27日(火)	58
	3-1-16-25	インクルーシブ体育 ～アダプテッド・スポーツから広がる体育授業～	9月 2日(月)	58
	3-1-16-28	実践! 障がいのある子どもの発達を育む運動遊び ～自立活動に活かすムーブメント教育～	9月12日(木)	59
	3-1-16-37	効率的かつ効果的な部活動指導 ～「競技力の向上」と「人間的な成長」の2つのゴールを目指して～	11月 7日(木)	60
	3-1-16-39	部活動を充実させる体幹トレーニング <長野県版運動プログラム普及講座C>	11月12日(火)	60
生涯 スポ ーツ	3-1-16-51	指導者が身につけておきたい応急手当と心肺蘇生法 ～スポーツ活動における危機対応～	6月11日(火)	83
	3-1-16-52	学ぼう! 障がいのある子どもにあった運動・遊び ～ムーブメント教育を活用して～	7月20日(土)	83
	3-1-16-53	スポーツへ応用できる古武術的身体操法 ～様々なスポーツへつながる指導法～	11月18日(月)	83
	3-1-16-54	スポーツを楽しむためのコミュニケーションスキル ～部活動指導に活かせるペップトーク～	8月24日(土)	83
	3-1-16-55	スポーツ活動時のケガや故障の予防に向けて ～エクササイズ・テーピングの活用～	8月30日(金)	83
	3-1-16-56	メンタルトレーニングの理論と実践 ～選手の力を引き出そう～	11月16日(土)	83
	3-1-16-57	学生アスリートのスポーツ栄養の基礎と現場への適応 ～ベストコンディションの実現に向けて～	12月 2日(月)	83
の学 校上 力	3-2-01-21	人権教育Ⅰ ～人権教育の視点を生かした授業づくり・学級づくり～	10月 1日(火)	40
	3-2-01-22	人権教育Ⅱ ～地域の素材を生かした学びを考える～	10月17日(木)	40
	3-2-06-21	学校と社会がつながるキャリア教育	8月 8日(木)	40
情報 教育	3-3-01-21	情報モラル 基本Ⅰ ～授業で取り組む著作権教育～	6月20日(木)	69
	3-3-01-22	情報モラル 基本Ⅱ ～個人情報を守る情報セキュリティ～	10月 4日(金)	69
	3-3-02-02	ICT活用Ⅱ ～教科指導におけるICT活用事例を学ぶ～	8月 8日(木)	69
	3-3-02-22	ICT利活用Ⅱ ～ロイロノートを活用した学びの場づくり～	8月 6日(火)	69
産 業 教 育	3-4-10-21	未来を創造する人材育成 ～産業界が求める資質・能力を考える～	7月12日(金)	72
	3-4-10-22	探究の学びとは何か ～課題研究から考える～	12月12日(木)	72
	3-4-10-23	産業教育研修発表会 ～研究成果を生かした授業改善を考える～	1月17日(金)	72
生指・特支	3-5-02-24	生徒指導・特別支援教育 基本 ～子供の発達とその課題への支援～	11月21日(木)	62, 67
生 徒 指 導	3-5-01-01	教育相談 基礎 ～受容・共感からはじまる教育相談～	7月11日(木)	62
	3-5-01-21	教育相談 基本 ～学校で生かせる解決志向のアプローチ～	8月30日(金)	62
	3-5-01-22	関係づくり 基本Ⅰ ～“かかわりの力”を育むSimpleプログラム～	7月 5日(金)	62
	3-5-01-23	関係づくり 基本Ⅱ ～カウンセリングを学んで教師力アップ!～	10月 1日(火)	62
	3-5-02-21	児童生徒理解と課題への対応 基本Ⅰ ～情報活用能力としての情報モラル教育～	6月 3日(月)	62
	3-5-02-22	児童生徒理解と課題への対応 基本Ⅱ ～不登校の児童生徒への理解と支援～	10月10日(木)	62
	3-5-02-25	連携・危機対応 基本 ～関係機関との連携のあり方を学ぶ～	11月 8日(金)	62
特別支援	3-6-02-01	クラスの中の気になる生徒の支援 基礎 ～見方を変えれば支援が始まる!(高校)～	10月 7日(月)	65

## 2 「2年次研修」について

初任者研修2年次は、共通必修研修として総合教育センターの研修を1日受講します。

研修(講座)名		実施日	日数	場所	欠席対応
2年次 教職研修	A	9月12日(木)	1日	総合教育センター	p.88を参照し、指定研修用の申請方法を 確認してください。 (代替講座受講)
	B	9月13日(金)			

各研修とも期日が指定されるので、申込みは必要ありません。

初任者研修 高等学校 総合教育センター研修										
キャリアステージ		基礎形成期			伸長期		充実期		深化・貢献期/管理職期	
講座番号・講座名				実施日		内容、連絡等				
1-1-02-31 2年次教職研修A				9月12日(木)		不登校やいじめに対する理解を深め、具体的な指導・支援について考えます。 教育課題について、キャリアアップ研修Ⅰの受講者と協議しながら解決策を探るとともに、協議の進め方について考えます。 講義 「いじめ・不登校への対応」 心の支援課主任指導主事 研究協議 「日々の実践を振り返る」クロスエイジセッション 教職教育部専門主事				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能								
		学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応						
	③   ④		⑩   ⑪				■持ち物 なし ■A、Bのいずれかを指定します。			
1-1-02-32 2年次教職研修B				9月13日(金)		不登校やいじめに対する理解を深め、具体的な指導・支援について考えます。 教育課題について、キャリアアップ研修Ⅰの受講者と協議しながら解決策を探るとともに、協議の進め方について考えます。 講義 「いじめ・不登校への対応」 心の支援課主任指導主事 研究協議 「日々の実践を振り返る」クロスエイジセッション 教職教育部専門主事				
地域社会と連携・協働	目標実現に向け、柔軟に対応する力	「教育のプロ」としての高度な知識や技能								
		学習指導	生徒指導	現代的な諸課題への対応						
	③   ④		⑩   ⑪				■持ち物 なし ■A、Bのいずれかを指定します。			

## 3 「2年次研修」の猶予について

対象者が健康上のやむを得ない事由等で研修講座に出席することができない場合、校長は、教職教育部長(0263-53-8804)に電話連絡をした上で、指定研修の猶予に係る電子申請を行ってください。また、電子申請送信直後の画面から出力可能なPDFファイル(様式第40号)を出力し、所属校で保管してください。

猶予願の申請期限：令和6年4月17日(水)